

第78回全日本フェンシング選手権大会（個人戦）開催要項



1. 主催 公益社団法人日本フェンシング協会
2. 主管 東京都フェンシング協会（予定）
3. 後援 スポーツ庁（予定）
4. 期 日 2025年12月26日（金）～28日（日）
男女フルーレ・エペ・サーブル予選～決勝
5. 会 場 東京都港区スポーツセンター
〒105-0023 東京都港区芝浦1-16-1
（みなとパーク芝浦内5階）JR 田町駅・徒歩5分
6. 日 程

12月25日（木）	13:00 ～ 17:00	武器検査
12月26日（金）	8:15～	開場 男子エペ・女子フルーレ 武器検査
	8:45	男子エペ・女子フルーレ 最終コール
	9:00 ～ 9:10	技術委員会／審判委員会
	9:30	（試合開始10分前）までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること
	9:45～試合 終了まで	男子エペ・女子フルーレ予選プール～決勝まで
12月27日（土）	8:30～	開場 男子サーブル・女子エペ 武器検査
	8:45	男子サーブル・女子エペ最終コール
	9:30	（試合開始10分前）までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること
	9:45～試合 終了まで	男子サーブル・女子エペ予選プール～決勝まで
12月28日（日）	8:15～	開場 男子フルーレ・女子サーブル 武器検査
	8:45	男子フルーレ・女子サーブル最終コール
	9:30	（試合開始10分前）までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること
	9:45～試合 終了まで	男子フルーレ・女子サーブル予選プール～決勝まで

2種目同時に開始とします。競技の進行により、開始、終了時間が変更となる場合があります。

7. 競技規則 国際フェンシング連盟（FIE）試合規則を準用するが競技方法については11項に定めるルールを適用する。

（試合開始10分前までに選手は該当するピストに入り、審判員の装具・武器等のチェックを受けること。（FIEルール））

8. 競技方法 ※武器検査は前日より、試合会場にて行う。試合前日の武器検査にご協力をお願い致します。試合日には当日の種目を優先して行う。
（1）プール戦とエリミナシオン・ディレクト方式で行う。
（2）プール戦は原則7人～6名で行う。各試合（マッチ）は5本先取とする。

- (3) エリミナシオン・ディレクト進出者は出場者数の70%以上とし、各試合3セット（サーブルは8本先取で1分間休憩）、15本先取とする。2人以上の選手がED上り最終順位で同位の場合は繰り上げる。バラージュは行わない。
スーパーシードはパリオリンピック出場者及び全日本選手権大会直近の時点でのランキング上位合わせて8名とする。トーナメントでは、ED64から開始する。
スーパーシード最終コールは午前10時30分とする。
- (4) 参加選手数等により、競技方法を変更する場合がある。
- (5) 出場選手の最終コールは該当種目開始予定時間の45分前とする。
- (6) 予選プール組み合わせは前日までに発表する。但し、棄権選手が同じプールで2名以上（5名プールが出来た場合、当日、再度組み合わせを行う）

9. 参加資格

- (1) 全ての参加選手・監督・コーチは **2025年度（公社）日本フェンシング協会登録済みの者**とする。令和7年1月1日現在12歳以上の者とする。（2025年JOC杯カデの部・出場対象年齢）
監督・コーチは入場申請 Google フォーム（後掲）を事前に申請すること。
選手1名、帯同監督またはコーチ1名。
- (2) 各種目とも、参加選手数は64名までとする。
- (3) 各種目とも、出場資格、選出方法は以下のとおりとする。
- ① 第77回全日本フェンシング選手権大会個人戦決勝進出者2名
 - ② 各ブロックの予選による選手（34名）とする。
※ ブロック推薦を受け、出場枠より出場申し込みが少なかったブロックについては翌年度枠を削減し、また、欠員数には追加を設けない
 - ③ 全日本学生フェンシング連合における予選または推薦による選手（24名）
※ 学生連合に加盟している選手のみを対象とし、ブロック予選へは参加できない。
 - ④ （公社）日本フェンシング協会の推薦による選手は、強化本部による推薦選手（パリオリンピック出場者、2025世界選手権大会出場者、ナショナルチーム上位者を含む）8名とする。

【出場者枠一覧表】

参 加 区 分	ブロック等内訳・推薦理由	フルーレ	エペ	サーブル
北海道・東北	北海道・青森・岩手・宮城・秋田・山形・福島	5	5	5
北 関 東	茨城・栃木・群馬・埼玉	4	4	4
南 関 東	千葉・東京・神奈川・山梨	5	5	5
北 信 越	新潟・富山・石川・福井・長野	3	3	3
東 海	岐阜・静岡・愛知・三重	4	4	4
近 畿	滋賀・京都・大阪・奈良・和歌山・兵庫	4	4	4
中 国	鳥取・島根・広島・山口・岡山	2	2	2
四 国	徳島・香川・愛媛・高知	2	2	2
九 州	福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・宮崎・鹿児島・沖縄	5	5	5
学 連	全日本学生フェンシング連合	24	24	24
前回成績推薦	第77回全日本選手権大会決勝進出者	2	2	2
強化本部推薦	前回成績推薦を除き、パリオリンピック出場者、2025世界選手権大会出場者、ナショナルチーム上位者を含む強化指定選手から選考	8	8	8

合 計	68	68	68
-----	----	----	----

※9. (3)④強化本部推薦者 8 名は 10 月 31 日に公表し、協会サイト Web 掲載致します。

10. 表 彰 11. 用 具

優勝者には優勝杯・メダル・賞状、2 位・3 位にはメダル・賞状を授与する。

(1) F I E 競技規定(t)

選手は、自己責任のもとに、また危険を承知で武器、用具、ユニフォームを使用してフェンシングを行う(t. 20)。「自分の全責任の元に危険・災害に対して、武器・装具・衣服を着けて戦う。選手は自分が加害者または被害者となるあらゆる事故に対して、責任を持たなければならない。」このことを十分に理解して試合に臨むこと。また、フェンシングの競技会に出場するという単純な事実により、フェンサーは規則と審判の判定を遵守し、審判員団メンバーに対して敬意を著し、主審の命令と禁止命令に良心的に従う事を名誉にかけて誓う(t. 112)。

※ルール・審判委員会 2018 年 9 月 6 日付「[胸部保護具他に関する規則適用について](#)」・2019 年 9 月 10 日付「[電気サーブル用グローブに関する規定について](#)」・2024 年 1 月 22 日付「[FIE 用具規定\(m\)の変更に伴う 大会の適用について\(改訂\)](#)」に準ずる。2023 年 1 月 20 日付「[対戦無意欲\(ノン・コンパティビテ\)の適用について](#)」のルールを適用する。その他、日本協会競技規則に準ずる。

※ 試合に使用する用具は、大会会場内用具検査所で行う検査に合格し、所定の検査合格証が明示してあるものを使用しなければならない。

(2) 用具検査は、次の日程で行う。※前日の武器検査をお願い致します。

検査日時	実施種目	検査対象用具
12 月 25 日 (木) 13:00~17:00 まで	当日実施種目及び翌日実施種目	・ 剣 (4 本) ・ ボディーワイヤー (3 本)
12 月 26 日 (金) 8:30~準決勝まで	なお、検査は当日実施種目を優先する。	・ メタルジャケット (2 着) ・ マスク (2 個)
12 月 27 日 (土) 8:30~準決勝まで		・ マスクケーブル フルーレ・サーブル (3 本)
12 月 28 日 (日) 8:30~15:00 まで	当日実施種目	・ 電気サーブル用グローブ (2 個) " カフ (2 個) ・ グローブ (2 個)

※ 検査対象用具は、過去の合格シール・ゼッケンなど全て取り外しておくこと。

※ 剣・マスク・ボディーワイヤー・メタルジャケット・マスクケーブルの検査対象用具数量の上限は、それぞれの種目ごとの上限とする。

(3) 各マッチ前の用具検査

審判員(主審)は、FIE 競技規則(2018 年 12 月更新版)用具規定 t 47 に則り、選手の武器、服装、及び用具を検査する。

12. 参加申込

参加費 1 種目 10,000 円(保険料含む)

Web 登録による参加申し込みとする。

(1) 申込み期間は、2025 年 11 月 11 日(火)~11 月 30 日(日) 17:00 までとする。

(2) 参加申込みは、以下のリンク先より申し込み手続きをすること。

<http://fencingsystem.jp/fes/>

※ 注意事項

① 申込開始期日(11/11)以前での申込はできない。

② 大会申込み期日を過ぎてのエントリーは、12 月 8 日(月) 13:00 までとし 3 倍の出場費を支払えば、認める。

試合開始前までに棄権となった場合、繰り上げは行わない。

③ 支払いは大会前日までに行うこと。

コンビニ決済ではハガキが届き次第、入金すること。

④ 自動返信メールで内容に誤りがあった場合は、速やかにメールにてご連絡ください

い。

- ⑤ 詳しい協会登録・試合登録の方法は下記マニュアルを参照のこと。
<http://fencingsystem.jp/fes/manual/>
- ⑥ 参加申込方法の手順は、以下となります。※協会登録を済ませていない場合は⑤へ
- 1) 「フェンシング登録サイト(<http://fencingsystem.jp/fes/>)」にログイン
 - 2) 該当の団体の「管理」をクリック
 - 3) 左側メニューの「試合登録」の中の「新規試合登録」をクリックし、該当の大会の「登録」をクリック
 - 4) 出場する選手と種目を選択して「確認」をクリック
※ 事前に協会登録が済んでいない選手は表示されない。
※ 複数の種目に複数の選手を一括登録できる。
 - 5) 「確認画面」にて申込内容を確認
 - 6) お支払い方法を「クレジットカード」「コンビニ・郵便局払込み票」から選択
 - 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了。
 - 8) 「完了画面」が表示されると、Webでの試合登録が完了。
「コンビニ・郵便局払込み票」の場合は9月3日（火）までに支払いを完了のこと。
※ 参加費入金後の返金はいかなる場合も行わない。
※ 自動返信メールで登録内容を再確認のこと。
※ 試合登録の領収証は「試合登録」の中の「登録状況確認・領収証」から一度だけダウンロードすることが出来る。
- (3) 協会登録の手順は下記となる。
- 1) 「フェンシング登録サイト (<http://fencingsystem.jp/fes/>)」で、メールアドレスを入力しパスワードを発行。
 - 2) 該当の団体の「管理」をクリック
 - 3) 左側メニューの「協会登録」の中の「2025年度協会登録」をクリック。
 - 4) 昨年度の会員を「検索」または「新規追加」して登録者リストを作る。
 - 5) 「確認画面」にて申込内容を確認
 - 6) お支払い方法を「クレジットカード」か「コンビニ・郵便局払込み票」から選択
 - 7) 「クレジットカード」の場合は必要事項を入力して決済を完了
 - 8) 「完了画面」が表示されると、協会登録が完了。「コンビニ・郵便局払込み票」の場合は払込票到着後、一週間以内にお支払いを完了のこと。
※ 自動返信メールで登録内容を再確認のこと。
※ 協会登録の領収証はから一度だけダウンロードすることが出来る。
問合せメールアドレス touroku@fencing-jpn.jp 登録録事務局 宛て

13. 参加上の注意
- (1) 参加選手は報道用データ提供等に使用するため、参加選手の写真及びデジタルデータを提供並びに使用を承諾するものとする。
 - (2) 参加申し込み後、諸事情により余儀なく出場を辞退する場合は、当該出場種目開始日の24時間前までに、(公社)日本フェンシング協会事務局に対して「第78回全日本(個人戦)選手・監督 変更棄権届」をメ kyougikai@fencing-jpn.jp 宛にて申し出ること。
申し出なく棄権した場合は、ペナルティーとして次年度の全日本選手権大会個人戦の参加資格を失うものとする。
 - (3) 申込後、いかなる事由があっても参加費は支払うこと。大会不参加の場合でも、大会参加費用はお支払頂きます。申し込み後の返金はい行わない。
但し、大会が中止となった場合は手数料(千円)を差し引いた出場費を返金する。
 - (4) 2025年度より全日本選手権大会個人戦のベンチに入るコーチは必ずコーチ資

格を持っていないとベンチに入る事が出来ません。尚、コーチ資格は JSP0 スタートコーチ、公認コーチ 1、同 3・4、FIE コーチアカデミー修了者、JOC ナショナルコーチアカデミー修了者とする。

14. ドーピング検査

- (1) 本競技会は、日本ドーピング防止規定に基づくドーピング検査対象大会である。本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本ドーピング防止規定にしたがい、ドーピング検査を受けることに同意したものとみなす。
- (2) 未成年者である本競技会参加者のエントリーにおいては、上記のドーピング検査の実施について親権者から同意を得たものとみなす。
- (3) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情よりドーピング検査手続きを完了することができなかった場合等は、ドーピング防止規則違反となる可能性がある。ドーピング防止規則違反と判断された場合には、日本ドーピング防止規定に基づき制裁等を受ける事になるので留意すること。
- (4) 日本ドーピング防止規定の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>) にて確認すること。
- (5) アンチドーピングに係る基礎知識の習得に「ADEL」という e ラーニングのページが掲示されていますのでご活用下さい。

15. 宿泊・弁当 各自が手配するものとする。主催者においての斡旋等を行わない。

16. 安全管理 参加者は競技会全般における安全管理について、特に留意して臨むこと。

- (1) 各選手・監督には主催者が競技会における傷害保険に加入する。
- (2) 各選手は、事前にスポーツ傷害保険等他の保険に加入すること。

17. 問い合わせ (1) 問い合わせは原則メールのみとし、kyougikai@fencing-jpn.jp 宛に、件名を『第 78 回全日本個人問い合わせ』と記載すること。